

「すのこ」

3枚の板をクギで固定し、便利に使える「すのこ」をつくります。サイズは縦300mm×横700mm×高さ58mm

【用意する材料】

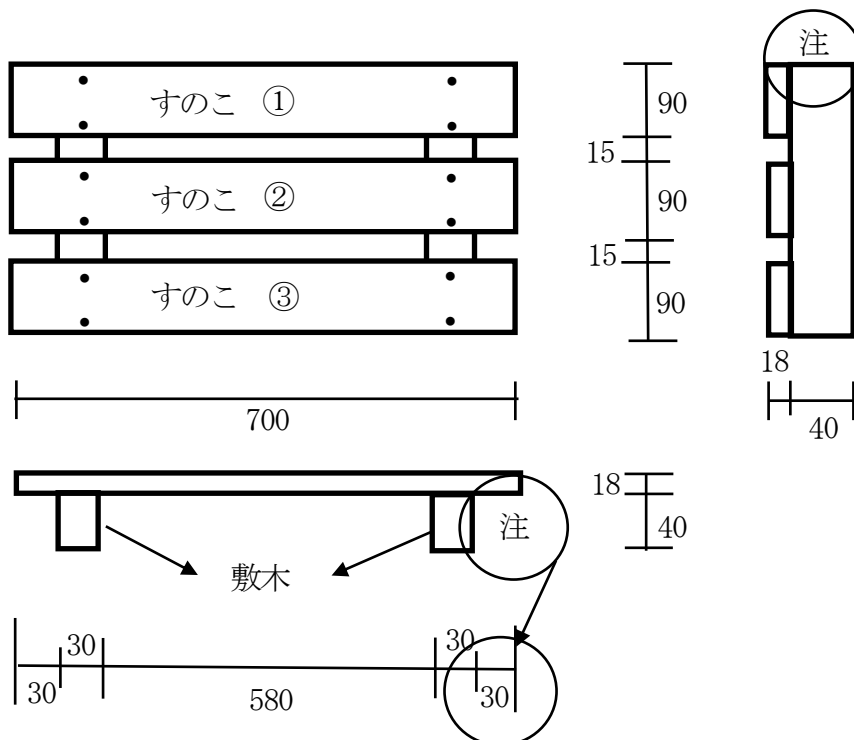
板 3枚
敷木 2本
クギ 12本

【用意する道具】

かなづち、寸法定規、曲尺又は直角定規、鉛筆、キリ

《動画で用いる「加工済の材料」をご家庭で用意する場合のご案内》

加工済の材料	大きさ等	数量	ご家庭で用意する場合のご案内
板	長さ700mm×幅90mm ×厚さ18mm	3枚	ホームセンターなどで木材を購入するとともに、 <u>カットしてもらうこともできます。</u> また、動画で用いる材料には、あらかじめ板の位置が鉛筆で表示され、クギを打つ穴も少し空いています。
敷木	長さ300mm×幅30mm ×厚さ50mm	2本	<u>図面を参考にしながら、鉛筆で板の位置を表示し、キリを用いてクギを打つ穴を少し開けてください。</u>
クギ	長さ4cmほど	12本	ホームセンターなどで購入できます。

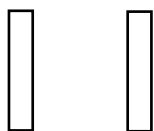


※用意ができましたら、「動画」をご覧いただきながら「ものづくり」をお楽しみください。

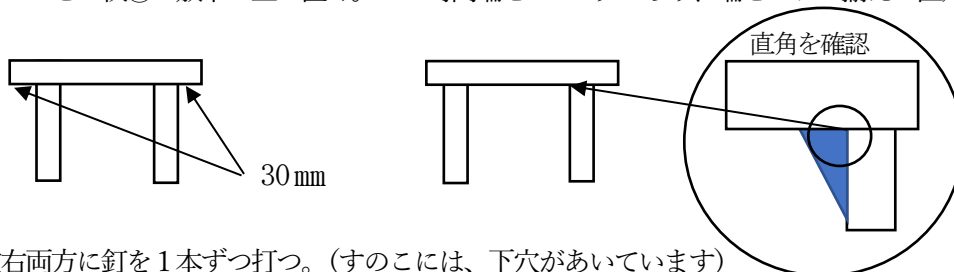
※関係団体で作成した「手順書」です。合わせて参考にしてください。

手 順 書

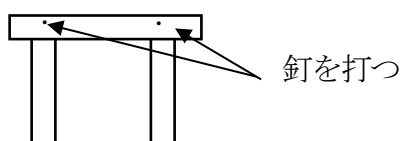
- ① 敷木を2本平行に並べる。



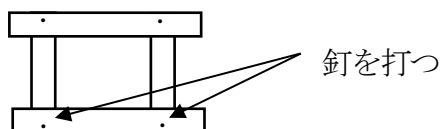
- ② すのこを1枚①の敷木の上に置く。この時両端を30mmずつあげ、端をピッタ揃えて直角を確認する。



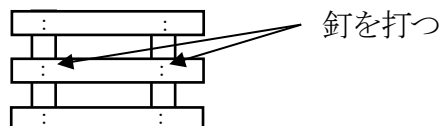
- ③ 左右両方に釘を1本ずつ打つ。(すのこには、下穴があいています)



- ④ もう1枚のすのこを、上記②と同様に反対側に並べて釘を打つ。



- ⑤ 最後のすのこを真ん中に並べ、長さの間隔が等しくなった所で釘を打ち込む。
残った下穴に釘を全て打ち込む。



※③～⑤は、動画とは手順が異なり、真ん中の板を最後に打っていますが、「板の位置の表示がない場合」には、こちらの方が板と板との間隔を均等に合わせやすくなります。